

町立
指江図書館

TEL0996-88-6500



「志麻さんのプレミアムな作りおき」

著 志麻

伝説の家政婦、志麻さんがプロの味を手早く簡単に家庭で再現するコツを紹介します。

町立
鷹巣図書館

TEL0996-86-1111



「犬ぼんぼん」

trikotri 著

かわいくてリリしい愛すべき犬たちを、毛糸のぼんぼんで作ってみませんか？

町立図書館おすすめ

図書館においてある本の中からおすすめのものを選びました。バラエティに富んだ本を紹介します。

長島文芸

Nagashima Bungai nagashimabungei

長島短歌会

墓の辺に四季の花ばな絶ゆるなく育つる人の心延へ深し 櫻平 頼子
床替ふる吾にたはむれ角かざす若牛の角いま取られぬき 米尾 和子
目覚むればひた白き雪の世界なり空気の音する如き静けさ 坂之下典子
朱に染む雲を残して山の端に落ちゆく夕日庭に眺むる 中山タマエ
緑深き山に白雪積りみて朝陽に輝ふわが目の当たり 濱田美代子
水仙の花咲き初むる霜のあさ日の差す片より融けてほぐるる 浜畑 松枝
心地よき元旦の朝厨辺に孫娘のつくる雑煮が匂ふ 松元 睦子
窓越しに雪降る港に鳶高く鳴ら低きを飛びて静けし 岩下 ち江
悲喜ともにわれ癒されし故郷の灯台の灯の心にゆらめく 岩下 房代

明神俳句会

初明りツンと西郷どん世を見据え 淵脇 護
松明やひとつ焦げたるパンケーキ 白男川孝仁
底冷や伴天連島の四郎像 筑前 初市
羽子板や嬰に祝ひの花結び 関 佳代美
鏡台とここに古りけり初化粧 二階堂妙子
雑煮餅どかつと座る椀の中 山崎加代子
住み古りしここに如く無き初景色 迫口 君代
根つけよと正門に挿す鳥糞松 脇田 武志
夢太く濃く揮毫せる二日かな 山田 哲夫
喪正月なにするとなく日暮れけり 大堂 正弘
蠟梅の香りほのかに七七忌 大堂 早苗
鱒起し沖に白波豊漁かな 坂口 静子
フェリーの吃水深き三ヶ日 大堂 光幸

一般作品

〔短歌〕
雪降れば彼の日麦踏み想い出す父に連れられ兄と行きし日 小林 如月
嬉しかな店に並びし島美人故郷キバレ二本買いたる 小林 貢
健康のためにと山に登りつつ緑の風を友達として 中仮屋辰子
幼子が冬はどうして寒いのと聞きをるそばに居合わせた朝 母木 良平
世渡りは言葉が大事考へて受たる人は気持ち良いかな 町田 末則
〔俳句〕
大寒の水の指先に痛かりき 宗方 枕流